

「ネイチャー礼文」は町民センター3Fにあります

自然情報の交流ひろば

ネイチャー 礼文通信

2018年6月21日発行 No.109
NPO法人 礼文島自然情報センター
〒097-1201 礼文町香深字津軽町
防災端末 77-0156 Tel.& Fax.(0163)85-7830
携帯電話 090-3114-8643
メール nature@rebus-jc.org



ネイチャー礼文の開館予定

カレンダーの青塗の日にネイチャー礼文を開館します。開館時間は午後1時～午後4時45分です。
※都合により休館することがあります

6月

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| | | | | | 1 | 2 |
| 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
| 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 |
| 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 |
| 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 |

7月

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 |
| 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 |
| 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 |
| 29 | 30 | 31 | | | | |

礼文の外来植物対策

※地球環境基金の助成を受けて活動しています

●「礼文の花いっぱい運動」

北のカナリアパークに移植した在来植物は順調に生育しています。秋に撒いた種子の多くは発芽して、特にハマハタザオは大きな葉を広げています。移植地で目立って来た外来植物は適宜除草をおこなっています。

また、昨年作った植生ブロックはしっかり根付き、チェーンポットに撒いた種は概ね発芽し、種類が判別出来る様になりました。



植生ブロック



チェーンポット



カナリアパーク移植地の除草作業



●在来植物回復試験

礼文空港付近で、効率良く在来植物を回復させるための試験をおこなっています。現地には試験中を示す看板を立てています。

←区画の設置作業

●外来植物除去ツアー

6月7日、函館の自然愛好グループの希望で、外来植物除去ツアーをおこないました。礼文に咲く花や自然の魅力を伝えた後、アカツメクサやセイヨウタンポポなど約450除去しました。花期には早く葉だけでしたが、しっかり見分けて除去していただきました。



レブンウススキソウ群生地で除去後の記念撮影

当センターが担当するホームページ「礼文島花情報館」&ブログ「礼文ライブ花情報」もご覧ください

季節の花

桃岩展望台コースで礼文島固有種のレブンキンバイソウが見頃となりました。



海をバックに咲くレブンキンバイソウ (6/20)